

令和7年度 上田市立長小学校 学校 自己評価シート

学校教育目標		めざす子どもの姿	
「かしこく きよく たくましく」 ・自分をふりかえりよく考える子 ・ともだちとかかわり思いやりのある子 ・すすんで取り組むねばり強い子		自分らしく表現する子どもの育成	
		今年度の重点目標	
		1	自分らしく表現する子ども 一自己発揮の一步先へー
		2	誰にも居場所があり、安心安全な学校
		3	地域とともに歩み、信頼される学校

領域	対象	評価項目	評価の観点
学校教育	学習指導	《表現》 言語活動を通して表現力を磨く	・理由、根拠を語ることができたか。 ・思いを豊かに表現できるような授業を仕組んでいたか。 ・言語活動を大事にしていたか。
		《探究》 問題発見・解決能力を磨く	・子どもたちの「～したい」を大切に授業を仕組んでいるか。 ・学びが深まる授業を仕組むことができたか。 ・一人ひとりの探究的な学びを支援することができたか。
		《ファシリテーション力》	・子どもの良さを引き出し、つなげることができたか。
	居場所	児童理解	・子どものよさをありのまま受け入れることができたか。 ・児童理解をもとにした学級づくり・学校づくりをすることができたか。 ・アンケート、個別相談を行い児童の思いに寄り添うことができたか。
		異学年交流の充実	・異年齢交流の中で、自分の考えを伝え合うことを大切にすることができたか。 ・異年齢交流を通して、相手意識を育むことができたか。
		全職員の連携による対応	・職員が児童のちょっとした変化を捉えることに努め、それらを職員間で共有し、一人ひとりに寄り添うことができたか。
		あいさつが響き合う学校	・職員が率先してあいさつをすることができたか。 ・相手意識を持ってあいさつをすることができたか。
学校運営	連携	保護者との連携	・児童の様子や学校の取り組みを適切に発信することができたか。 ・学校と家庭とが連携して児童を支援することができたか。
		地域との連携	・地域素材、人材の活用をすることができたか。 ・CS運営委員からの助言を学校運営につなげることができたか。
	研修	自己研修	・自己研鑽に努め、教師の力量を高めるために努力することができたか。
		綱紀肅正、非違行為防止	・非違行為防止研修を行い、いつも意識して行動できたか。 ・同僚性を高めることができたか。

総合評価					
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった